

北栄町国民健康保険 健康づくり事業実施計画

データヘルス計画



大栄西瓜マスコットキャラクター
夏味ちゃん

平成 29 年 3 月

もくじ

1 計画策定の背景と目的	・・・P1
① 計画策定の背景と目的	・・・P1
② データヘルス計画の位置づけ	・・・P1
③ 計画の期間	・・・P1
④ データヘルス計画の目標	・・・P2
2 北栄町のすがた（データ編）	・・・P3
《表 1》 北栄町の人口構成等（平成 27 年度）	・・・P3
《表 2》 国保被保険者の構成（平成 27 年度）	・・・P3
《表 3》 生活習慣病に起因するとみられる医療費点数 （平成 25～27 年度）	・・・P4
《表 4》 特定健診受診率の推移（平成 25～27 年度）	・・・P5
《表 5》 特定健診年齢別受診率（平成 27 年度）	・・・P5
《表 6》 特定健診未受診者のアンケート結果（平成 26 年度実施）	・・・P6
《表 7》 特定健診における質問表回答の状況（平成 27 年度）	・・・P7
《表 8-1》 保健指導の対象となる可能性のある人の推移 （平成 25～27 年度）	・・・P8
《表 8-2》 年代別保健指導の対象となる可能性のある人 （平成 27 年度）	・・・P8
《表 9》 がん検診受診率の推移（平成 23～27 年度）	・・・P9
《表 10》 死因の状況（平成 27 年度）	・・・P9
《表 11》 介護保険における要介護・要支援認定者の疾病別有病状況 （平成 27 年度）	・・・P10
《表 12》 北栄町国保 1 人あたりの医療費等（平成 24～27 年度）	・・・P10

3 北栄町の抱える健康課題	・ ・ ・ P11
4 健康課題解決に向けた取組み	・ ・ ・ P12
(1) 特定保健指導を中心とした高血圧・糖尿病対策	・ ・ ・ P12
(2) 糖尿病重症化対策	・ ・ ・ P13
(3) 特定健診・がん検診受診率向上	・ ・ ・ P13
(4) 地域と連携した健康づくり事業の推進	・ ・ ・ P14
5 その他	・ ・ ・ P15
① 内容の見直し	・ ・ ・ P15
② 計画の公表・周知	・ ・ ・ P15
③ 個人情報の保護	・ ・ ・ P15
④ 計画推進体制	・ ・ ・ P15

1 計画策定の背景と目的

① 計画策定の背景と目的

平成 25 年 6 月 14 日に閣議決定された「日本再興戦略」において、「国民の健康寿命の延伸」という観点から予防・健康管理の推進に関する新たな仕組みづくりとして、全ての健康保険組合に対し、レセプト等のデータの分析、それに基づく加入者の健康保持増進のための事業計画として「データヘルス計画」の作成・公表・事業実施・評価等の取組みを求められ、市町村国保についても同様の取組みを行うことが推進されました。

本町においても、特定健診の実施や診療報酬明細書等の電子化の進展、国保データシステム等の整備により、健康や医療に関する情報を活用して被保険者の健康課題の分析、保健事業の評価等を行うための基盤の整備が進んできており、このような基盤整備を背景に、今後は被保険者のさらなる健康保持増進に努めるため、町の抱えている健康課題に即した保健事業を進めていくことが求められています。

このことから、国保データベースシステム（KDB システム）等の保有データを活用し、本町の抱える健康課題を抽出し、その課題の改善・解決に向けて優先的に実施する健康事業を規定した、「北栄町国民健康保険健康づくり実施計画（データヘルス計画）」（以下「データヘルス計画」という。）を策定しました。

② データヘルス計画の位置づけ

データヘルス計画とは、レセプト・健診情報等のデータ分析に基づいて、保健事業を P D C A サイクルで効果的・効率的に実施するための事業計画のことです。

この計画の策定にあたっては、『健康ほくえい計画』、『特定健康診査等実施計画（第 2 次）』等の関連計画との整合性がとれるように留意します。

③ 計画の期間

この計画の期間は、平成 29 年度から平成 30 年度までの 2 年間とします。

④ データヘルス計画の目標



長期目標

ほとんどの人が特定健診やがん検診を受け、必要な人が早期に治療や保健指導を受けられるようになることで、健康寿命が延びる。



中間目標

特定健診を受けた人が、自分の健康について若いうちから関心を持ち、食生活や運動習慣の改善に取り組む。



短期目標

特定健診・がん検診の受診者数が増える。



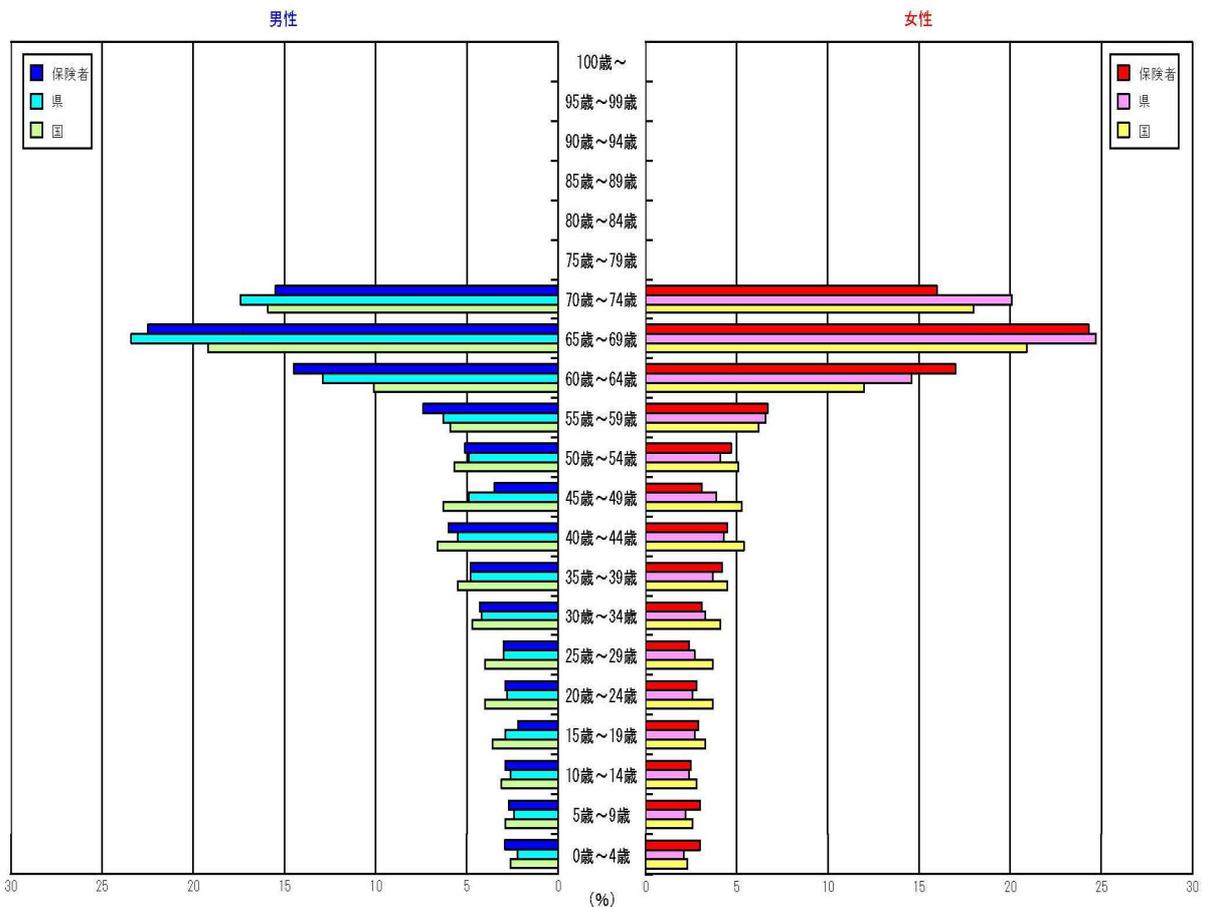
2 北栄町のすがた（データ編）

《表 1》 北栄町の人口構成等（平成 27 年度）

	人口総数 (人)	65 歳以上 人口 (人)	高齢化率 (%)	国保 被保険者数 (人)	国保 加入率 (%)	平均寿命 (歳)	健康寿命 (歳)
北栄町	15,372	4,199	27.3	4,624	30.1	男 78.3 女 86.9	男 64.9 女 66.6
県	578,992	153,148	26.4	136,672	23.6	男 79.0 女 86.1	男 64.9 女 66.3
国	124,852,975	29,020,766	23.2	33,767,446	27.0	男 79.6 女 86.4	男 65.2 女 66.8

※ KDB（健診・医療・介護データからみる地域の健康課題）より

《表 2》 国保被保険者の構成（平成 27 年度）



※KDB(地域の全体像の把握)より

《表 3》 生活習慣病に起因するとみられる医療費点数（平成 25～27 年度）

【外来】

（単位：点）

平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		
北栄町		北栄町		北栄町		同規模
高血圧症	9,171,242	高血圧症	7,877,106	糖尿病	7,531,678	8,169,449
糖尿病	7,772,176	糖尿病	7,755,559	高血圧症	7,521,440	8,348,885
がん	7,153,929	がん	6,772,691	がん	7,305,137	8,474,045
筋・骨格	6,610,987	筋・骨格	6,357,681	筋・骨格	6,229,242	8,113,697
精神	4,594,608	精神	4,699,289	精神	4,375,874	4,954,564
脂質異常症	3,777,205	脂質異常症	3,473,916	脂質異常症	3,736,043	4,536,516
脳梗塞	832,796	脳梗塞	816,994	脳梗塞	648,859	744,821
狭心症	697,449	狭心症	556,351	狭心症	530,776	979,330
脂肪肝	195,372	脂肪肝	219,237	脂肪肝	244,698	160,951
動脈硬化症	146,356	動脈硬化症	195,062	動脈硬化症	187,310	191,183

【入院】

（単位：点）

平成 25 年度		平成 26 年度		平成 27 年度		
北栄町		北栄町		北栄町		同規模
がん	12,567,456	がん	14,946,845	がん	13,875,433	11,281,030
筋・骨格	7,348,998	精神	5,061,885	精神	6,178,340	11,142,183
精神	5,317,686	筋・骨格	4,446,480	筋・骨格	5,304,032	5,009,743
脳出血	1,937,706	脳出血	3,494,764	脳梗塞	2,169,134	1,868,743
脳梗塞	1,746,344	脳梗塞	2,573,705	脳出血	1,227,286	858,926
糖尿病	1,259,545	狭心症	1,266,626	狭心症	877,274	1,737,970
狭心症	1,231,555	糖尿病	792,983	糖尿病	835,169	715,315
動脈硬化症	460,573	高血圧症	277,203	高血圧症	504,855	240,403
高血圧症	72,512	心筋梗塞	130,303	動脈硬化症	134,872	105,683
心筋梗塞	20,683	脂肪肝	68,970	脂肪肝	88,981	17,683

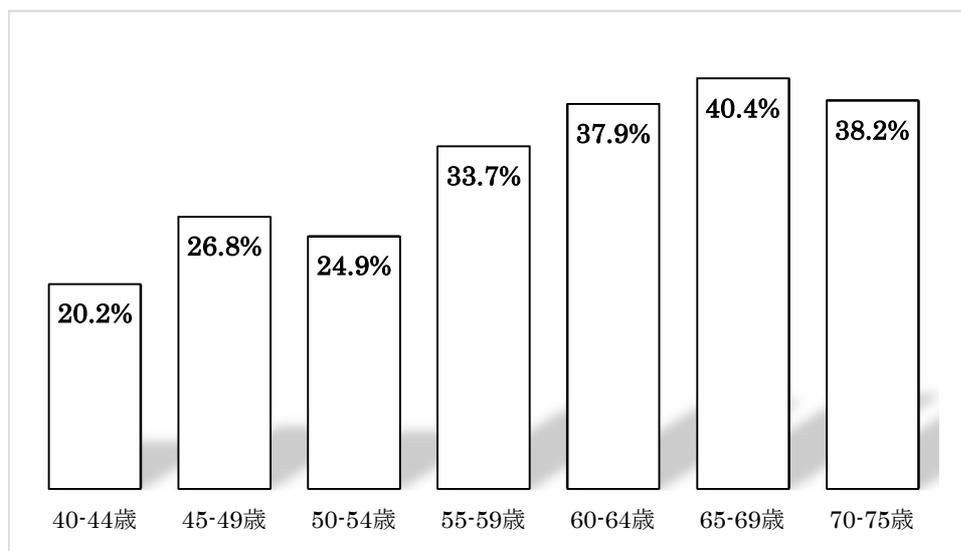
※ KDB（医療費分析（1）細小分類）より

外来では、過去 3 年間とも「高血圧」「糖尿病」「がん」が TOP3 となっている。ただ同規模市町村と比較すると、そこまで多い点数ではない。しかし、入院になると、いずれも同規模市町村より高い点数となっている。

《表 4》 特定健診受診率の推移（平成 25～27 年度）

	男性									
	40-64 歳			65-74 歳			合計			
	受診者	対象者	受診率	受診者	対象者	受診率	受診者	対象者	受診率	
平成 25 年度	243	947	25.7%	296	803	36.9%	539	1,750	30.8%	
平成 26 年度	232	889	26.1%	335	857	39.1%	567	1,746	32.5%	
平成 27 年度	220	850	25.9%	336	885	38.0%	556	1,735	32.0%	
	女性									
	40-64 歳			65-74 歳			合計			
	受診者	対象者	受診率	受診者	対象者	受診率	受診者	対象者	受診率	
平成 25 年度	337	961	35.1%	329	850	38.7%	666	1,811	36.8%	
平成 26 年度	310	881	35.2%	359	900	39.9%	669	1,781	37.6%	
平成 27 年度	286	822	34.8%	379	923	41.1%	665	1,745	38.1%	
	合計									
	40-64 歳			65-74 歳			合計			法定 報告
	受診者	対象者	受診率	受診者	対象者	受診率	受診者	対象者	受診率	
平成 25 年度	580	1,908	30.4%	625	1,653	37.8%	1,205	3,561	33.8%	35.9%
平成 26 年度	542	1,770	30.6%	694	1,757	39.5%	1,236	3,527	35.0%	37.2%
平成 27 年度	506	1,672	30.3%	715	1,808	39.5%	1,221	3,480	35.1%	37.3%

《表 5》 特定健診年齢別受診率（平成 27 年度）



《表 6》 特定健診未受診者のアンケート結果（平成 26 年度実施）

特定健診未受診者対象アンケート集計結果						
1	アンケート実施人数					1,468
2	回答件数					375
3	回収率					25.54%
4	回答者性別	男				181
		女				190
5	回答平均年齢					65.4
6	回答内容					

回答年齢内訳				
	年齢別			全回答者に占める割合
	送付人数	回答人数	回答率	
40代	119	17	14.3%	4.6%
50代	254	42	16.5%	11.5%
60代	676	174	25.7%	47.4%
70代	419	122	29.1%	33.2%
未回答		12		3.3%

問1	特定健診を受けなかったと回答された方にお聞きします。そのときに受けなかった理由はなんでしたか？（複数回答可）	全体		職業別			
		回答	%	自営業（43）		農業（97）	
	質問	回答	%	回答	%	回答	%
	健康だから又は健康に自信があるから。	26	6.9%	4	9.3%	6	6.2%
	仕事などで忙しく時間がなかったから。	57	15.2%	13	30.2%	12	12.4%
	健診をうけて異常が見つかるのがいやだったから。	19	5.1%	3	7.0%	8	8.2%
	普段から病院に通っているから。	231	61.6%	20	46.5%	66	68.0%
	健診をうけなくても悪いところがあるのを知っているから。	36	9.6%	6	14.0%	7	7.2%
	会社など他の健康診断を受けているから。	45	12.0%	5	11.6%	8	8.2%
	行きたいとは思っていたがきっかけがなかった。	6	1.6%	3	7.0%	6	6.2%
	特定健診を受けることができる医療機関に自分が希望するところがないから。	6	1.6%	0	0.0%	1	1.0%
	健診についてよくわからなかった。	4	1.1%	0	0.0%	1	1.0%
	その他	99	26.4%				

問2 健診を受けやすい時期と時間帯はいつですか？					
時期	回答	%	時間帯	回答	%
1月～3月	48	12.8%	午前	117	31.2%
4月～6月	52	13.9%			
7月～9月	30	8.0%	午後	39	10.4%
10月～12月	54	14.4%			

問3 どのような健診なら受けてみたいと思いますか？（複数回答可）			
質問	回答	%	
ほかの検診（がん検診など）と併せて	66	17.6%	
なにかのイベントに併せての健診	66	17.6%	
日曜、休日健診	11	2.9%	
買い物ついでに受けられる健診	42	11.2%	
無料の健診	89	23.7%	
特典（なにかがもらえる）がある。	14	3.7%	
その他	42	11.2%	

受けなかった理由として最も多かったのは、「普段から病院に通っているから」で、全体の62%を占めた。その他回答にも病院で定期的に検査をしているという方が多かった。

《表7》 特定健診における質問票回答の状況（平成27年度）

	北栄町	県	同規模	国
喫煙	10.3%	11.3%	14.2%	14.3%
1回30分以上の運動習慣なし	69.1%	63.8%	63.3%	58.8%
1日1時間以上運動なし	73.7%	66.1%	47.5%	46.5%
飲酒頻度				
毎日	31.2%	25.7%	25.3%	25.6%
時々	13.7%	18.8%	20.2%	22.1%
飲まない	55.2%	55.6%	54.6%	52.3%
1日飲酒量				
1合未満	72.2%	68.5%	62.3%	64.2%
1～2合	17.5%	20.9%	24.9%	23.8%
2～3合	8.1%	8.3%	10.0%	9.3%
3合以上	2.3%	2.4%	2.9%	2.7%

※KDB(地域の全体像の把握)より

特定健診の受診率は、過去3年間をみると増加傾向にあるが、平成27年度において『特定健診実施計画』で目標としている50%には到達していない。女性に比べて男性の受診率は低く、特に若い男性の受診率が低い状況が続いている。

平成26年度に実施した未受診者に対するアンケートでは、受けない理由として「普段から病院に行っているから」「仕事などで忙しく時間がないから」と言った理由が多くきかれた。

また問診の内容から運動習慣のある人が県や同規模市町村と比較しても少ない傾向があることがわかる。

《表 8-1》 保健指導の対象となる可能性のある人の推移（平成 25～27 年度）

	受診者数	血圧		脂質		血糖	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
平成 25 年度	1,247 人	465 人	37.3%	183 人	14.7%	241 人	19.3%
平成 26 年度	1,275 人	487 人	38.2%	190 人	14.9%	250 人	19.6%
平成 27 年度	1,284 人	444 人	34.6%	181 人	14.1%	233 人	18.1%

《表 8-2》 年代別保健指導の対象となる可能性のある人（平成 27 年度）

	受診者数	血圧		脂質		血糖	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合
40-49 歳	82 人	10 人	12.2%	13 人	15.9%	4 人	4.8%
50-59 歳	168 人	41 人	24.4%	35 人	20.8%	23 人	13.7%
60-69 歳	696 人	256 人	36.8%	100 人	14.4%	130 人	18.7%
70-74 歳	338 人	137 人	40.5%	33 人	9.8%	76 人	22.5%
合計	1,284 人	444 人	34.6%	181 人	14.1%	233 人	18.1%

※ 基準値

血圧・・・収縮期血圧 140mmHg 以上又は拡張期血圧 90mmHg 以上

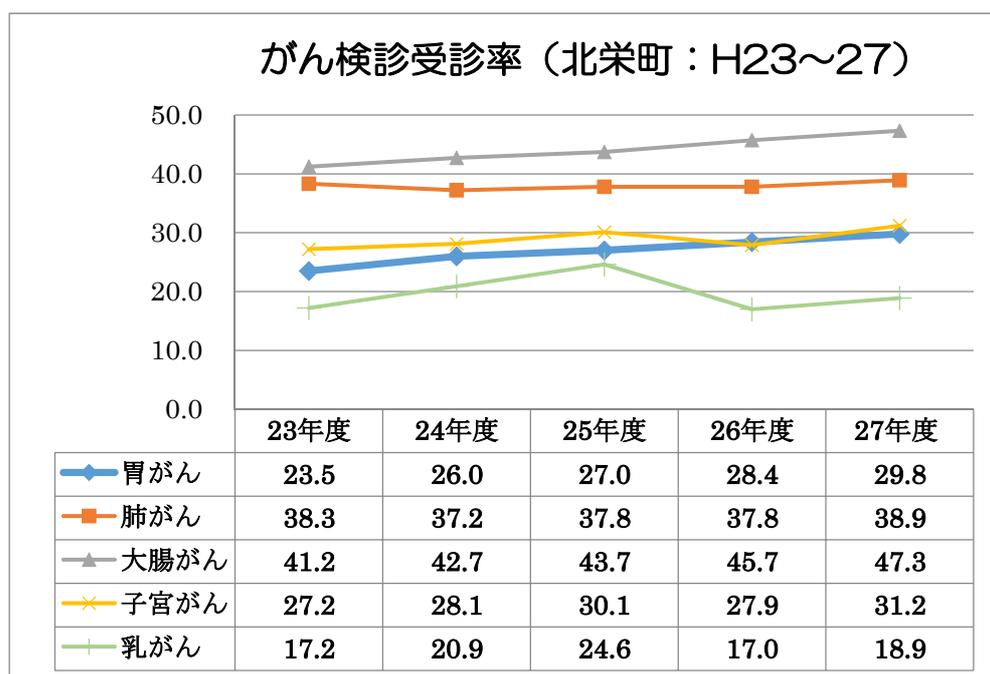
脂質・・・LDL コレステロールが 160mg/dl 以上又は中性脂肪が 300mg/dl 以上

血糖・・・ヘモグロビン A1c が 5.9%以上

《実際に保健指導の対象となるかは腹囲や上記のいくつに該当するかなどによって変わります。》

特定健診の結果により保健指導の対象となる可能性のある人の割合は、多い順に血圧、血糖、脂質となっている。特に血圧は約 3 人に 1 人は基準値を超えている。また、平成 27 年度において年代別にみると、70-74 歳の血圧が最も高く、血圧・血糖は年代が高くなるにつれて多くなっている。

《表 9》 がん検診受診率の推移（平成 23～27 年度）



《表 10》 死因の状況（平成 27 年度）

	北栄町	県	同規模	国
がん	46.0%	48.1%	45.0%	49.0%
心臓病	31.5%	26.0%	28.4%	26.4%
脳疾患	14.5%	17.5%	17.4%	15.9%
糖尿病	0.8%	2.0%	2.0%	1.9%
腎不全	3.2%	3.6%	3.8%	3.4%
自殺	4.0%	2.9%	3.3%	3.5%

※KDB（地域の全体像の把握）より

北栄町で実施している各種がん検診は過去 5 年間では増加傾向にあり、死因のがんの割合も県平均と比較して低い割合となっている。しかし、死因のトップはがんであり、同規模市町村との比較では高い割合となっている。

《表 11》 介護保険における要介護・要支援認定者の疾病別有病状況

(平成 27 年度)

	北栄町	県	同規模	国
糖尿病	18.8%	23.7%	21.2%	21.4%
高血圧症	49.0%	51.5%	53.2%	49.7%
脂質異常症	27.1%	28.9%	26.7%	27.3%
心臓病	60.3%	61.5%	60.7%	56.7%
脳疾患	29.5%	30.0%	27.5%	25.4%
がん	7.4%	9.9%	9.7%	9.8%
筋・骨格	49.9%	52.0%	52.0%	48.9%
精神	37.8%	38.8%	36.2%	33.8%
アルツハイマー病	23.4%	21.1%	18.6%	16.9%
認知症（再掲）	25.4%	25.7%	22.6%	20.7%

※KDB(地域の全体像の把握)より

《表 12》 北栄町国保 1 人あたり医療費等（平成 24～27 年度）

	被保険者数 (月平均)	1人あたり医療費 (1月平均)			30万円以上 入院レセプト		生活習慣病		人工透析	
		医科		歯科	件数	率	保有者数	率	人数	率
		入院	外来							
平成 24 年度	4,881	10,366	13,044	1,025	747	1.3%	1,740	35.8%	11	0.2%
平成 25 年度	4,815	11,202	13,420	1,279	804	1.4%	1,793	36.9%	8	0.2%
平成 26 年度	4,667	10,667	13,212	1,437	731	1.3%	1,789	37.2%	8	0.2%
平成 27 年度	4,600	11,218	14,118	1,568	795	1.4%	1,787	37.5%	9	0.2%
平成 27 年度 (県)	135,369	12,131	15,603	1,835	25,667	1.6%	54,006	39.2%	410	0.3%

3 北栄町の抱える健康課題

これまで見てきたデータに基づき、北栄町が抱える健康課題を次のとおり抽出しました。

番号	健康課題	課題の詳細
(1)	高血圧の人が多い	特定健診の結果から、受診者の約35%は高血圧である。年齢が高くなるにつれその比率は大きくなっている。また、40-59歳の比較的若い働きざかりの世代についても、5人に1人の割合(20.4%)で血圧が高い傾向にある。
(2)	糖尿病重症化予防	(1)と同じく特定健診の結果から、脂質・血糖の数値が基準を上回っている人が全体の約20%弱となっている。このような人はそのままの生活を続けると、将来的に糖尿病となっていく恐れがある。糖尿病は進行すると、網膜症・腎症・神経障害などの合併症をおこす可能性があり、進行すると人工透析等日常生活に大きな影響をもたらす。そのため、重症化する前の予防が大切となる。
(3)	日常的な運動習慣がない	健診時の問診において、日常的な運動習慣がない人が県や国と比較しても多い。(1)、(2)の改善には食生活改善と併せて、日常的な運動習慣が必要となる。
(4)	特定健診受診率の伸び悩み	自分の体の状態を知るには特定健診などで定期的に検査し確認していくことが必要である。しかし、特定健診の受診率は、これまでいろいろな対策をとってきたが、目標とする受診率にはいたっていない。特に40-64歳男性の受診率が向上していない現状にある。
(5)	がん検診受診率の伸び悩み	町の死亡原因で1位となっているがんは早期発見、早期治療が望ましい。しかし、特定健診同様、町で実施しているがん検診もなかなか受診率が向上していない。

4 健康課題解決に向けた取組み

3で抽出した健康課題について、解決に向けて次のような取組みを行い、定めた指標に基づいて定期的に評価・見直しを行います

(1) 特定保健指導を中心とした高血圧・糖尿病対策

課題解決に向けた基本的な考え方	北栄町の特定健診結果において、約35%の人は血圧が高く、約18%の人が高血糖状態にある。このような生活習慣病の発症リスクが高い人に対して、一人ひとりに合わせた生活習慣の見直しをサポートする。
評価指標	特定健診結果測定値（平成30年度末）における保健指導対象者の割合 血圧 対受診者 30%以下 血糖 対受診者 15%以下
解決に向けた具体的な取組み	<p>①保健指導の充実等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健指導対象者に対して、訪問等で面談を行い、健診結果返却と合わせて食生活や運動習慣等の生活習慣改善のための指導を行います。 ・健診結果で医療受診が必要な人に紹介状を発行し、適正な医療受診につなげる取組みを継続します。 <p>②運動習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に継続できる運動を体験してもらい、その後の運動習慣定着を目指し「運動教室」を開催します。 ・運動をテーマとした「健康フェスタ」を開催し、住民の意識改革に取り組みます。 ・町が主催する運動教室以外でも、運動ができるような機会について情報提供します。 ・プラス1,000歩運動の実施を検討します。 <p>③健康教室の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食に関する正しい知識を身につけ、日常生活に生かしてもらうため「食べ方講座」を開催します。 ・病気に関する知識とその予防法を理解し、実践できるよう自治会において「いきいき健康講座」を実施します。 <p>④その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭での血圧測定を推進するため、血圧計の貸し出しを行います。 ・町報やホームページを活用し、健康に関する情報提供を継続します。また、若い世代がより簡単に情報収集できるようSNSを活用した情報提供を行います。 ・適正飲酒、禁煙に関する保健指導も継続して行います。

(2) 糖尿病重症化対策 (H29 新規事業)	
課題解決に向けた基本的な考え方	健診結果で糖尿病が重症化するリスクの高い人について、適切な受診勧奨や保健指導を行うことで、腎不全、人工透析への移行を防ぐ。
評価指標	特定健診結果測定値 (平成 30 年度末) ハイリスク者 (HbA1c 6.5 以上又は eGFR 60 未満) の減少 (平成 27 年度 163 人) ハイリスク者の医療機関未受診者のうち、50%が受診につながる。
解決に向けた具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイリスク者で医療機関未受診者に対して電話や訪問等で受診勧奨を行い、医療機関受診へつなげます。 ・ハイリスク者に対して、医師による講演や管理栄養士による食事指導、運動教室の紹介を行い、継続的に支援します。

(3) 特定健診・がん検診受診率向上	
課題解決に向けた基本的な考え方	これまで健診を受けたことがない人や通院中の対象者にも、特定健診やがん検診の必要性を啓発し受診勧奨を行い、目標受診率達成を目指す。また、受診しやすい環境づくり、受診したくなるような環境づくりに取り組む。
評価指標	特定健診受診率 (毎年) 平成 29 年度末 40% 【実施計画 60%】 平成 30 年度末 45% 各がん検診受診率 (毎年) 前年度+2%
解決に向けた具体的な取組み	①受診しやすい環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・対象者には受診券を発行し、受診日をわかりやすく案内します。 ・集団検診では特定健診とがん検診の同日実施、休日健診の実施を継続します。 ・集団検診では、受診日を指定し受診人数を調整することで待ち時間の縮小を図ります。 ・40、45、50、55、61、65 歳に人間ドック受診の助成をします。(H29 年度から 65 歳を追加します。) ②受診したくなるような環境づくり <ul style="list-style-type: none"> ・骨密度測定などの町独自のオプション健診を検討します。 ・魅力的な商品が当たる健康ポイントラリーを実施し、受診につながるきっかけづくりをします。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特定健診未受診理由の約6割は「普段から病院に行っているから必要ない」と思っているため、通院中でも受診が必要であることを周知します。また、かかりつけ医から受診をすすめてもらえるよう関係機関との連携体制を強化します。<u>また、通院中でも特定健診を受けることの重要性について、広く周知します。</u> <p>③その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未受診者に対して受診勧奨を行います。 ・ 町報や町放送、ホームページ等で受診案内を行います。また若い世代がより簡単に情報収集できるようにSNSを活用した情報提供を行います。 ・ 地域（自治会や健康サポーター、食生活改善推進員等）と連携した取り組みを行います。 ・ 働き世代の多く加入する協会けんぽ鳥取支部と連携して、受診勧奨や広報等を行います。 ・ がん検診について、特定の年齢の方に無料クーポンを発行します。
--	---

(4) 地域と連携した健康づくり事業の推進	
課題解決に向けた基本的な考え方	<p>健康づくりは、行政だけではなく、住民一人ひとりが自身の問題としてとらえ健康意識を高めることが基本となる。また、自治会長、健康推進員、食生活改善推進員、健康サポーター等との連携・協働を図りながら、健康課題の解決に向けて取り組む。</p>
解決に向けた具体的な取組み	<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康ポイントラリーを実施し、健診以外の健康づくり事業への参加も促します。 ・ 自治会長、健康推進員、食生活改善推進員を対象に健康づくり研修会を開催します。 ・ 食生活改善推進員を対象に、健康づくりや食育推進に関する専門的知識を深める機会として、学習会を開催します。また、食生活改善推進員と連携しながら、地域での伝達講習会、食育講習等を実施します。 ・ 健康サポーターが活動しやすい環境を整えます。またサポーターの活動を町民に紹介し、会員増加を目指します。 <p style="color: red; margin-top: 10px;"><H29 新規事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住民自身が健康課題とその解決に向けた取り組みに関われるよう「まちの保健室」を開催します。

5 その他

① 内容の見直し

この計画は、PDCAサイクルにより、計画期間内においても必要な見直しを行います。

② 計画の公表・周知

この計画の公表及び周知については、町のホームページなど、あらゆる機会を通じて広く行います。

③ 個人情報の保護

個人情報の保護に関する法律、同法に基づく各種ガイドライン、北栄町個人情報保護条例及び情報セキュリティポリシーに基づく管理の徹底を図り、特定健診、特定保健指導その他健康増進事業に係る個人情報の適切な管理を行います。

④ 計画推進体制

保健事業の構築、検証、評価等は、健康推進課・福祉課ほか関係機関で連携して取り組みます。

新規の保健事業を行う場合には、必要に応じて医師会等の関係機関と事前に協議します。

町民主体の健康づくりを推進するため、保健事業の実施については健康推進員や食生活改善推進員ほか関係団体と連携を図ります。

本計画の見直し等については、北栄町国民健康保険運営協議会へ報告を行うとともに、必要に応じて同会の助言を求めます。